

成功へのキセキ 南の国の「ナンデシ」税理士

第27回 あなたへの贈り物

君は君を生きる希望
生きる勇気は、少しの勇気が連れてくる

戸沢暢美が、亡くなる直前に遺したメッセージです。
児童養護施設の子供たちに伝えたかったメッセージ。
新作プラネタリウム・ミュージカル「あなたへの贈り物」のメインテーマです。

このコラムをずっと読んでくださっている読者の方なら、ご存じと思いますが、あらためて戸沢暢美財団と、「未来の扉」について、簡単に説明させてください。

戸沢暢美さんとは、私が税理士になったころ、友人からの紹介でめぐり逢いました。彼女もちょうど作詞家として売れ始め、税金の申告を専門家に頼みたいと考えていたところだったのです。それから20年の間、彼女と私は、税理士と顧問先という間柄で、お付き合いをしてきました。

どうせ私なんて・・・

何度か騙されたり、不当にお金を取られたり、貸したお金が戻ってこなかったり、ということがあり、そのたびに深く傷ついていました。

「あのね、誰かにお金を振り込む前に、相手が信用できるかどうか、必ず私に相談しなくちゃだめよ」と、私は心配して、よく言ったものです。けれど、愛くるしい顔で舌をべろりと出しながら、「ごめ～ん、また、原さんに怒られちゃう～」と、誰かを信じ、大金を振り込んで、謝る必要のない私に事後報告してくる、という繰り返しでした。

それでも、お医者様から生命の期限を切られたとき、そのことを告げたのは、私ただ一人でした。いま思うと、親戚にも、仕事仲間にも、友人にも知らせなかつ

たのは、彼女のプライドだったのかもしれませんが。「悪い知らせで、ごめんね～」と、その時も、彼女は謝る必要もないのに、電話口で泣きながら謝っていました。

彼女と私は、「そのあと」のことを、二人で相談しました。これは、とても、とてもつらい作業でした。彼女がいなくなることを、想定しての、プランなのだから…。

彼女の希望は、遺ったお金で財団をつくり、子供たちのために使ってほしいというものでした。大きな団体に全額を寄付して、知らないおじ様たちの給料に使われるのは、我慢できないわ…と。

子供たちを支援するとき、お金と一緒に渡す「言葉」も考えてほしい、と言ったのは、私です。いつ、その時がやってくるか、わからない。もちろん、急かすことは出来ないけれど、お医者様から、病状の説明を逐一、聞いていた私は、いつまでものんびりしている訳にはいかないことも知っていました。結果的に、財団をつくったのも、財団に全財産を遺贈するという遺言書を作ったのも、ホントにギリギリのタイミングでした。

まだ見ぬ子供たちにあてて書かれた「言葉」は、枕元にあったノートにはさんだ付箋に走り書きされていました。私が、その付箋を見つけたのは、葬儀も終わり、身辺の片づけもあらかた終わってからのことです。死と隣り合わせの状況で書いたとは思えない、生きる希望にあふれた素敵な言葉でした。

あまりに素敵な言葉だったので、私たちは「未来の扉」というタイトルを付けて、何とか世にだしたいと



考えるようになったのです。

彼女の想いを受け継いでから、5年。それまで、社

◆筆者 原 尚美 (はら なおみ) プロフィール

税理士。東京外国語大学卒業。TACの全日本答練(現：全国公開模試)「財務諸表論」「法人税法」を全国1位の成績で、税理士試験に合格。直後に出産。育児と両立させるため、1日3時間だけの会計事務所からスタートし、現在は全員女性だけのスタッフ30名、一部上場企業の子会社やグローバル企業の日本子会社などをクライアントにもつ。ミャンマーに会計サービスの会社を設立し、海外進出支援にも力を入れている。著書に「小さな会社のための総務・経理の仕事がわかる本」「小さな起業のファイナンス」(いずれもソーテック社)、『51の質問に答えるだけですぐできる「事業計画書」のつくり方(日本実業出版社)』『トコトンわかる株式会社のつくり方(新星出版社)』『『世界一ラクにできる確定申告(技術評論社)』『一生食っていくための士業の営業術(中経出版)』など。その他、「経理ウーマン」「デイの経営と運営」など雑誌への寄稿や、商工会議所、中小企業投資育成株式会社、日本政策金融公庫などでの、セミナー実績も多数。

会貢献事業などしたことのない私は、最初、何をどうすればよいのか、右も左もわかりませんでした。思考錯誤を続ける中で出会ったのが、心魂プロジェクトです。元劇団四季や宝塚歌劇団のメインキャストだったのに、すっぱり辞めて、難病の子供たちのところに、ミュージカルを届ける活動をしている人たちです。

一方、私たち戸沢財団は、様々な事情で親と暮らせない子供たちが、施設を卒業した後の学費や生活費の支援を主に行っています。心魂プロジェクトの作品は、病院から外に出られない難病の子供たちのためのナンバーなので、児童養護施設の子供向けに、新作をつくってほしいとお願いしたところ、快諾！

そして完成したのが、「あなたへの贈り物」というわけです。

「あなたへの贈り物」は、戸沢暢美が遺した「未来の扉」を軸に展開する物語です。誰にも理解してもらえず、一人ぼっちで自分の殻に閉じこもっていた女の子が、ある日、不思議な光に導かれます。

「生きる力は、少しの勇気が連れてくる」
地球の一番近くにいる月から始まり、陽気な火

星、孤独な木星、そして太陽系から最も遠い海王星まで、旅を続ける中で、女の子は、自信を取り戻し、生きる意味を見出していくのです。海王星は、言います。
「キミは、キミを生きる希望」

もう、リハーサルから泣いてしまいました。涙を流していたのは、子供時代の私かもしれません。

下記は、主人公のゆかりを演じてくれた、中野真那さんからいただいたメッセージです。

「私も、この物語の中に身を置くと、子供のころの孤独を恐れた私や、勇気を一歩踏み出した時の私がひょこっと現れて、涙を流していきます。そして、少しずつ癒されていくんです。」

戸沢暢美さん
あなたの想いが、ミュージカルになったよ。
うれしいね～。本当にうれしいね～。



好評
発売中

7人家族の主婦で1日3時間しか使えなかった私が
知識ゼロから難関資格に合格した方法

原 尚美 著(中経出版) 1,300円+税

アタマのいい人と勉強のできる人は違います。
勉強のできる人は、点をとるコツを知っているだけなのです。
どうすれば本番で実力以上の力を発揮して、難関試験に合格できるか、超合理的な大人の勉強法についてまとめたものです。
がんばっているのだけれど、なぜか結果のでない方、勉強したいのに、仕事が忙しくて時間がとれないビジネスパーソン、今よりひとつ上の人生を目指して、悩んでいる方、このまま家庭の中だけに埋もれてしまいたくない子育て中のママ、そんな皆さんへの応援の気持ちを込めた一冊です。

7人家族の主婦で
1日3時間しか
使えなかった私が
知識ゼロから
難関資格に
合格した方法

合格率10%以下の
難関資格に
ストレートで合格した
驚異的なメソッド公開!

資格試験、留学検定、昇進試験……
働きながら、どんな試験も必ず受かる!

税理士
原 尚美